平成３０年度
西山小学校
学校だより

杉

第２７号
平成３１年1月１７日(木)
文責：笠原　聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たくましくまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

３学期のめあての発表～全校のつどい～



１６日（水）の「全校のつどい」で、２年の長谷川遙さん、４年の山内乃唯さん、６年の五十嵐祐太さんの３人が、冬休みのことや３学期のめあてについて、以下の内容の発表をしました。

◆長谷川遙さん



冬休みの間、柔軟体操や腕や足の力をつけるための筋肉トレーニングに取り組んだ。毎日続けて疲れたけれど、３学期の体育の授業や「杉っ子タイム」の時に筋肉がついてきたかもしれないと思えてうれしくなったので、これからも続けていきたい。

３学期のめあては、漢字をていねいに書いて、２年生で習った漢字を完璧にすること。そして、３年生で習う漢字を自分で少しずつ勉強して、かっこいい３年生を目指す。

◆山内乃唯さん



冬休みにテレビを見すぎたことが残念だったので、来年は、テレビを見すぎないように本をたくさん読みたい。福島に行ったときにボウリングをして、全部のピンをたおせてうれしかった。冬休みの宿題も計画的にできて、冬休みの最後の日にたくさん遊べたことも楽しかった。

３学期のめあては、「漢字を書けるようにがんばる」、「休まないで毎日元気に登校する」「むずかしい計算をがんばる」の３つで、これを守って、楽しい３学期にしたい。

◆五十嵐祐太さん



冬休みの思い出は、年に何度も会うことのできないいとこたちと一緒に大晦日を過ごせたこと。テレビゲームや「人生ゲーム」などをして盛り上がり、ご馳走を食べ、毎年恒例のテレビ番組を見てとても楽しかった。

３学期の目標は、卒業に向けて、学習や運動に今まで以上にがんばって取り組むこと。これを守って立派な中学生になりたい。

今回は、代表の子どもたちの発表でしたが、全ての子どもたちが、それぞれに３学期のめあてや目標を決めています。学校では、一人ひとりが自分のめあてや目標を意識しながら生活し、学習に取り組めるよう支援し、指導していきます。



避難訓練を実施しました



１６日(水)の「杉っ子タイム」の時間に、避難訓練を行いました。今回は、事前に実施日時を知らせず、「休み時間に火災が発生した」という想定で行いました。

休み時間に、子どもたちが思い思いに過ごす中で火災が発生した時に、放送をよく聞き、先生方の誘導に従うなどしながら、自分自身で考え避難できるようにすることを目的に実施しました。

冬場の避難訓練のため、靴を履き替えたり、滑りやすいところを注意深く歩かなければならなかったりと、時間がかかる条件でありましたが、それでも３分弱で避難することができました。



その後、食堂で全体会を行い、校長が今回の講評と避難する際に注意すること、災害に対して日ごろから心がけておくことなどの話をしました。

避難訓練を行うたびに、学校だけではなく、家庭や外出先での避難の仕方などを常に心がけるようにさせたいと思い、話をしています。ぜひ、ご家庭でも、防火や防災、避難の仕方などについて話し合ってみてください。